

中2英語 受け身⑦ ドリル2 能動文を受け身にする

なまえ _____

中2/目的語を 主語にして 受け身に 書く (書く)

ひづけ _____

きまり 書きかえは 目的語を 主語にして be+過去分詞

S V O

もとの文

Ken broke the cup.

Ken が 主語・the cup が 目的語

O が 主語

受け身の 主語

The cup was broken by Ken.

目的語が 主語に なる

by S

行う人

by Ken

もとの 主語は by の あとに

時を 合わせ

be の 時

broke → was broken

もとが 過去なら was・were

目的語で

be の 数

These cups were broken

2つ いじょうなら are・were

me・him

代名詞

by me/by them

I→me・he→him・we→us ほか

by の あと

もどす とき

by Ken → Ken

by の あとの 語が 主語に

動詞に もどる

be は きえる

was broken → broke

be+過去分詞は 動詞 1つに

書きかえは、目的語を 主語にして be+過去分詞。もとの 主語は by の あとに おき、時は そろえる。

・ 1は、線の上に be と 過去分詞を 書こう (もとの 形は 左の 文)。

・ 2は、受け身の 文に 書きかえよう (by 以下も・はじめは 大文字・おわりに .)。

1 be と 過去分詞を 書く

ヒント 2つの 語を そろえて 書く

(1) Tom carried this bag. → This bag _____ by Tom.

(2) Aya opened this box. → This box _____ by Aya.

(3) Emi found these pens. → These pens _____ by Emi.

(4) Tom takes this photo. → This photo _____ by Tom.

(5) Aya ate this dish. → This dish _____ by Aya.

2 受け身の 文に 書きかえる

(1) Aya made this cake. (受け身の文に)

→ _____

(2) Mika wrote this letter. (受け身の文に)

→ _____

(3) I clean this room. (受け身の文に)

→ _____

(4) They built this bridge. (受け身の文に)

→ _____

(5) She sings this song. (受け身の文に)

→ _____

(6) We sold this car. (受け身の文に)

→ _____

見直し

☐ 目的語を 主語にした ☐ 2は 文の はじめを 大文字にした まちがい () 問



中2英語 受け身⑦ ドリル2 能動文を受け身にする【こたえ】

なまえ _____

中2/目的語を 主語にして 受け身に 書く (書く)

ひづけ _____

きまり 書きかえは 目的語を 主語にして be+過去分詞

S V O

もとの 文

Ken broke the cup.

Ken が 主語・the cup が 目的語

O が 主語

受け身の 主語

The cup was broken by Ken.

目的語が 主語に なる

by S

行う人

by Ken

もとの 主語は by の あとに

時を 合わせ

be の 時

broke → was broken

もとの 過去なら was・were

目的語で

be の 数

These cups were broken

2つ いじょうなら are・were

me・him

代名詞

by me/by them

I→me・he→him・we→us ほか

by の あと

もどす とき

by Ken → Ken

by の あとの 語が 主語に

動詞に もどる

be は きえる

was broken → broke

be+過去分詞は 動詞 1つに

書きかえは、目的語を 主語にして be+過去分詞。もとの 主語は by の あとに おき、時は そろえる。

1 be と 過去分詞を 書く

- (1) Tom carried this bag. → This bag was carried by Tom.
- (2) Aya opened this box. → This box was opened by Aya.
- (3) Emi found these pens. → These pens were found by Emi.
- (4) Tom takes this photo. → This photo is taken by Tom.
- (5) Aya ate this dish. → This dish was eaten by Aya.

2 受け身の 文に 書きかえる

- (1) Aya made this cake. (受け身の文に)

→ This cake was made by Aya.

- (2) Mika wrote this letter. (受け身の文に)

→ This letter was written by Mika.

- (3) I clean this room. (受け身の文に)

→ This room is cleaned by me.

- (4) They built this bridge. (受け身の文に)

→ This bridge was built by them.

- (5) She sings this song. (受け身の文に)

→ This song is sung by her.

- (6) We sold this car. (受け身の文に)

→ This car was sold by us.

丸つけのめやす/つまずきやすいところ

1 は be+過去分詞。carry→carried/open→opened/find→found/take→taken。

2 は 目的語を 主語に。もとの 主語は by の あと。I・he・she は me・him・her に。

時は もとの 文に そろえる。「～ます」は 現在、「～ました」は 過去。